

令和五年度 育児相談研修会

期 日 令和五年十一月一日(水)

会 場 静岡音楽館A O I 7階「講堂」

テーマ

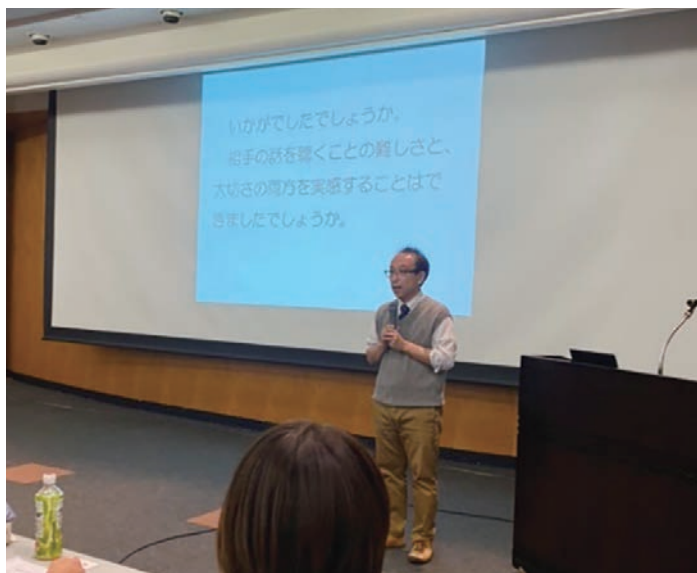
『保育者のコミュニケーションを考える
〜あなたかな人間関係を育むことを
目指して〜』

講 師 東海大学文化社会学部

教授 有沢孝治 氏

静岡市にある静岡音楽館A O Iにて育児相談研修会が行われました。県内から一〇八名の多くの方が参加し、会場は満席状態の中で講義が始まりました。

午前はコミュニケーションの基本を講義していただき、午後はロールプレイングを通してスキルを行いました。



コミュニケーションには聴くことが重要で、相手の立場に立って聴くためには、最後まで聴く、感情に表情を合わせる、あいづちの仕方、大切な言葉は繰り返し伝え聴く等々、気をつけたいスキルがあること。さらに会話は「聴くこと」「話すこと(伝えること)」を織り交ぜて意味をもつので、肯定的で柔軟的な考え方をすると人間関係が楽になること等々、保護者や職員間で良好なコミュニケーションを培うための基礎になる大切な考え方を学ぶことができました。

午後は、グループに分かれ、相手との距離の取り方、座席の配置、視線の交わり方等々、疑似場面を想定してコミュニケーションに大

切なスキルを体験しながら学ばせていただきました。

保育者は、子どもの成長と保護者の心を支えて適切な育児などできるような支援することが求められています。これを実現のためには、保育者のメンタル維持が重要です。土台となる保育者自身が自分を大切にすることは、保育活動全般に関わるので、まずは保育者自身が自分自身を大切にしていくことだとも教えていただき、明日への活力となる有意義な研修となりました。

